

演習問題 2 :角運動量の代数と量子化 (2020) 初貝, 吉田(恒)

問題 1. 基本的な交換子

- (1) x の関数 $f(x)$ に対して $\partial_x(xf(x))$ を計算し, それを用いて $[x, \partial_x]f(x)$ を計算せよ。
- (2) $[x, p_x]$ を求めよ。
- (3) $[x, p_y]$ を計算せよ。(理由も述べよ)
- (4) $[r_i, r_j] = A_{ij}\delta_{ij}$, $[p_i, p_j] = B_{ij}\delta_{ij}$, $[r_i, p_j] = C_{ij}\delta_{ij}$, として A_{ij} , B_{ij} , C_{ij} , を求めよ。
- (5) 一般の演算子 A, B, C に対して $[AB, C] = A[B, C] + [A, C]B$, $[A, BC] = B[A, C] + [A, B]C$ を示せ。
- (6) $\mathbf{L} = \mathbf{r} \times \mathbf{p}$ の成分を全て書き出せ。
- (7) $H_0 = \frac{1}{2m}\mathbf{p}^2$, $\mathbf{p} = -i\hbar\nabla$ として, $[H_0, p_x]$ と $[H_0, p_y]$ を計算せよ。
- (8) $[H_0, r_x]$ と $[H_0, r_y]$ を計算せよ。
- (9) $[H_0, xp_y - yp_x]$ を計算せよ。
- (10) $H = \frac{1}{2m}\mathbf{p}^2 + \frac{1}{2}m\omega^2\mathbf{r}^2$, $\mathbf{L} = \mathbf{r} \times \mathbf{p}$ として, $[H, L_x]$ を計算せよ。

問題 2. 基本的な交換子

- (1) $\mathbf{L} = \mathbf{r} \times \mathbf{p}$ の成分を全て書き出せ。
- (2) $[L_x, L_y]$ を計算せよ。
- (3) $[L_y, L_z]$ を計算せよ。
- (4) $[L_z, L_x]$ を計算せよ。
- (5) $[\mathbf{L}^2, L_z]$ を計算せよ。
- (6) $L_a = \epsilon_{abc}r_b p_c$ を用いて $\epsilon_{ijk}L_k = r_i p_j - r_j p_i$ を示せ。
- (7) $[L_i, L_j] = i\hbar\epsilon_{ijk}L_k$ を示せ。

問題 3. 一般の角運動量 J_i , ($i = 1, 2, 3$), $[J_i, J_j] = i\hbar\epsilon_{ijk}J_k$ について考えよう。

- (1) $\epsilon_{ija}[J_i, J_j] = 2(\mathbf{J} \times \mathbf{J})_a$ を示せ。
- (2) $\mathbf{J} \times \mathbf{J} = i\hbar\mathbf{J}$ を示せ。
- (3) c 数の 3次元ベクトル \mathbf{a} , \mathbf{b} に対して $[\mathbf{a} \cdot \mathbf{J}, \mathbf{b} \cdot \mathbf{J}] = i\hbar(\mathbf{a} \times \mathbf{b}) \cdot \mathbf{J}$ を示せ。
- (4) $[\mathbf{J}^2, J_x]$ を計算せよ。
- (5) $[\mathbf{J}^2, J_y]$ を計算せよ。

- (6) $[\mathbf{J}^2, J_z]$ を計算せよ。
- (7) $J_{\pm} = J_x \pm iJ_y$ に対して $[\mathbf{J}^2, J_{\pm}]$ を計算せよ。
- (8) $[J_z, J_{\pm}] = \pm\hbar J_{\pm}$ を示せ。
- (9) $[J_+, J_-] = 2\hbar J_z$ を示せ。
- (10) $J_z^2 = \frac{1}{2}(J_+J_- + J_-J_+)$ を示せ。
- (11) 異なる 2つの角運動量 \mathbf{A}, \mathbf{B} に対して $\mathbf{A} \cdot \mathbf{B} = \frac{1}{2}(A_+B_- + A_-B_+) + A_zB_z$ を示せ。
- (12) $\mathbf{J}^2 = \frac{1}{2}(J_+J_- + J_-J_+) + J_z^2$ を示せ。
- (13) $J_+J_- = \mathbf{J}^2 - J_z(J_z - \hbar)$ を示せ [*1]。
- (14) $J_-J_+ = \mathbf{J}^2 - J_z(J_z + \hbar)$ を示せ [*2]。

問題 4. 角運動量の量子化

- (1) $\langle jm|[J_z, J_{\pm}]|jm'\rangle$ を計算し, $\langle jm|J_{\pm}|jm'\rangle = 0, m - m' \neq \pm 1$ を示せ。
- (2) [*1] を用いて $|jm-1\rangle = C_-J_-|jm\rangle, C_- > 0$ とし、規格化条件から C_- を定め、 $\langle jm-1|J_-|jm\rangle = \hbar\sqrt{(j+m)(j-m+1)}$ を導け。
- (3) [*2] を用いて $|jm+1\rangle = C_+J_+|jm\rangle, C_+ > 0$ とし、規格化条件から C_+ を定め、 $\langle jm+1|J_+|jm\rangle = \hbar\sqrt{(j-m)(j+m+1)}$ を導け。
- (4) $\mathbf{J}^2 - J_z^2$ の固有値は負にならないことを示せ。
- (5) \mathbf{J}^2 と J_z の規格直交化された同時固有状態 $|j, m\rangle$ を, $\mathbf{J}^2|jm\rangle = \hbar^2j(j+1)|jm\rangle, J_z|jm\rangle = \hbar m|jm\rangle$ ととったとき, $-\sqrt{j(j+1)} \leq m \leq \sqrt{j(j+1)}$ を示せ。
- (6) $J_{\pm}|jm\rangle$ が J_z の固有関数であることを示し、固有値を求めよ。
- (7) $J_+|jm_1\rangle = 0$ となる m_1 を求めよ。
- (8) $J_-|j-m_2\rangle = 0$ となる m_2 を求めよ。
- (9) 許される j の値を求めよ。
- (10) j ごとに許される m の値とその個数を述べよ。